

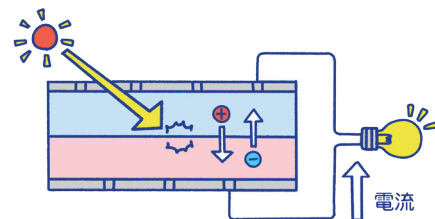
ばく大な光パワー!! 太陽光発電所

いろいろな発電所

太陽光発電は、光を受けると電気エネルギーをつくる「太陽電池」を使って、光のエネルギーを直接電気に変える発電方法です。たくさん電気をつくるには広い敷地が必要ですが、ソーラーパネルを置けば家庭でも発電ができるため、さまざまな場所や施設で利用されています。



◆ 太陽光発電所とその仕組み



そういえば、友だちのおうちにソーラーパネルがあったな。

タービンもボイラーもないし、パネル一枚で発電できるから太陽光発電はふつうの家庭でもできるんだね。

「太陽光発電所」って場所もあるの？

うん。2012年頃からどんどん増えてきているんだ。**太陽がある限り、太陽光がなくなる心配もない**し、電気をつくるときに二酸化炭素も出さないから、関心のある企業はたくさんあったんだね。

天気の良い日とか、夜とか、太陽が出てないときはどうなるの？

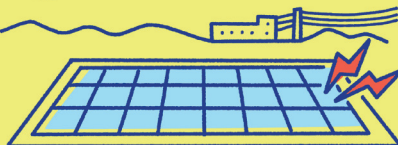
そこが弱点、太陽が出てないときは発電できないんだ。それにたくさんの電気をつくるためには広い土地が必要なんだ。

まとめ

■ 太陽光発電所の良いところと悪いところ

まだ新しい技術だからこれからどんどん進歩していくのかもしれないね

太陽光はなくなるしない



あいている土地の活用にも

× パワーが小さくお天気まかせ



くもり・雨だと発電できない

ほかにもあるよ

ウェブサイト「エネ百科」ではみんなと一緒にエネルギーについて考える情報を掲載しています。

エネ百科

検索

<http://www.ene100.jp/>